



暖かい春の訪れを感じる今日この頃、東戸塚らびっと保育園の子どもたちも新しい成長の芽が次々に出て来る成長の時期を迎えています。こんなことができるようになったんだな。お話が上手になったな。体も大きくなったな。うれしい発見をするたびに、入園して来た頃を思い出しています。そんな目に見える成長の陰には目には見えない心の成長があります。2月の面談の時もいろいろな話をきかせて頂きましたが、今子どもたちがどんな事をどんな風に感じたり、やりたいと思っているのか。それでこのような姿として現れていて・・・というエピソードで溢れていました。成長することは必ずしも子育てが楽になるばかりではないけれど、お父さんやお母さん、保育士もこれまでの頑張りがこれで良かったんだなとちょっとホッとして嬉しくなったり、自信を持てればと思います。そして今後も園と家庭とで二人三脚で子育てを楽しみ、頑張れそうだなと感じて頂けたらとても嬉しいです。

3月は、今年度最後のひと月を思い切り楽しんで、自分の気持ちを出して周りの人と関わり、4月からの新しい生活への力をフルに充電してほしいと思います。今日まで本当にありがとうございました。 宮野 昌子

3月より、保育責任者になります。 はじめまして。池末篤史（いけまつあつし）と申します。



子どもたちと一日でも早く仲良くなれるよう、日々楽しんで過ごしていきたいと思っています。少しでも自己紹介を兼ねて我が家の様子をお話させて下さい。私自身、現在2歳の娘がおり、育児に奮闘する毎日です。買い物に行っては「帰らない！」と道路に寝転がりストライキ。食事中は苦手な野菜を床に落としてニヤニヤ。妻と毎日のように対等に口喧嘩をしています。そんな娘は、保育園では家での自由奔放な姿からは想像できないくらいしっかり者との事……。きっとお友だちの中で頑張っていて、その分家で自我を全開で出しているのだろうなと思うと少し微笑ましく感じます。

自分自身保育士ですが、家とは違う視点で見てくれている担任の先生には沢山相談し、アドバイスをもらっています。保護者の皆様にも、是非色々な事をご相談頂きたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



3日（金）ひなまつり・・・各クラスで作ったお雛様を発表したりお雛様のお話を見ます。

当日はお雛様と雛おこしを持ち帰りますので、お楽しみに！



15日（水）3月のお誕生会・・・

3月生まれのお友だち3名のお祝いを行います。

24日（金）思いで遠足（そら組）・・・

園バスに乗ってお出かけします。

（予備日28日（火））

18日（土）第3回 卒園式・・・そら組のお友だちの卒園をご家族の方とお祝いします。

ゆめ組、にじ組の方はお休みとなります。

23日（木）お楽しみ会・・・全員で集まり、みんなが大きくなったことを楽しく実感し、4月からの状況を楽しみにできるよう、伝える会を行います。

4月1日（土）入園・進級オリエンテーション・・・時間は午前中を予定しています。

詳細は決まりましたらお知らせ致します。ご参加をよろしくお願いいたします。



ゆめぐみ ～制作からあそびへ～

ゆめ組では、節分の時の豆入れを鞆にして作りました。ちょうどその頃から鞆に玩具を入れたり出したりして楽しんでいたのも、鬼の鞆（豆入れ）も出来上がった時ははりきって持ち歩いていました。そこで、次のお雛様制作も鞆のように持ち歩けるものにしようと作り始めました。お雛様の着物は前回とても楽しんだペンでのお絵描きを取り入れ水で濡らして”滲み絵”にしました。せっかくの絵に何てことするの？初めは嫌がっていた子もモワモワ～と色が滲んでいく様子を見てついつい筆を手にするのでした。トイレットペーパーの芯に着物を着せて顔を付けて、出来上がったお雛様を愛おしそうに抱っこしたり、鞆の入れ物に入れては”いってきまーす”とお出かけごっこへとすぐに遊びにつながっていくのでした。子どもは遊びの天才と言うけれど、ゆめ組の3人もまさにその通り。同じ玩具でも遊び方がどんどん変わり、お友だちと、言葉や声を出し合い、ずっと見てられるくらい楽しいゆめ組です。にじ組になって更に成長するのが楽しみです！

にじぐみ ～〇〇ごっこ～

にじ組では”〇〇ごっこ”のような遊びが日々繰り広げられています。公園では、砂や落ち葉、落ちていた花びらなど使ったままごとが、お店屋さん。お客さんとお店の人に分かれて「いらっしゃいませ」「100えんです」なんてやり取りも聞こえてきます。今までの体験からそのものをイメージすることができるようになり、本来は異なるものと認識ができるようになったからこそこの遊びなんです。まわりの大人が子どもたちにとって”あこがれの姿”であり模倣することでそれになりきっているのでしょうね。

にじ組で過ごすのも残り1カ月となりました。たくさんのご協力をいただき本当にありがとうございました。これから子どもたちの成長を共に喜び合える関係でいたいと思っています。

そらぐみ ～友だちっていいな！～

そら組で過ごすのもあとひと月です。入園進級の頃はひとりで遊ぶ事が多かった子どもたちも、今では自分からお友だちに声をかけたりと積極的に関わりを持つとする姿が見られています。

「友だちっていいな」ときっと感じていることと思います。たくさんのお友だちと様々な経験をし、心も体も大きく成長したと感じます。

日を追うごとに「しっかり歩けるようになったな」「着替えも上手にでき疊むこともできるようになったな」「お友だちの思いも聞けるようになったな」など毎日成長を実感します。残り1カ月の成長も楽しみです。

4月からは、お兄さん、お姉さんの幼稚園、保育園に行き、新しい出会いが待っています。不安にならないように期待を持てるお話を伝えていきますので、おうちの方でも楽しみな情報を少しずつお知らせしていってあげて下さいね。

1年時間たくさんご協力を頂きありがとうございました。

いらっしゃいませ～

100えんで～す

みんなでオニをたおしたぞ！

職員にききました

最終回

さん



- ①いつもニコニコして知らない人にも話しかけたりと社交的な子だったようです。
- ②自分も保育園に通っていて、担任の先生がいつも楽しそうにしていたので、自分も同じ職についていつも楽しく過ごしたいと思いました。
- ③沢山あり、一つにしぼるのは難しいですが、子どもたちの成長の瞬間に立ち合えた時です。園で初めて立ったりおしゃべりしたり、悔し涙をしていたことができた時、少しずつできるようになっていく様子を追って行けた時、嬉しさを感じます。

さん



- ①外あそびが大好きな元気いっぱいな子どもでした。
- ②幼稚園の先生よりもっと小さな子どもと関わりたい！それには保育士がいいな！と短大で勉強して思いました。
- ③子どもの成長を保護者と一緒に喜び合えた時！

①小さい時はどんな子どもでしたか？

②保育士になったきっかけは？

③保育士の仕事をしていてどんな時良かったと感じますか？

お二人とも今年度1歳児クラス、2歳児クラスの担任としてフルパワーで活躍しました！